



平成27年度 特別会計・水道事業会計 決算認定

安心・安全なまちづくりを目指して 議員全員でチェック!

国民健康保険 特別会計

明るく元気な 人づくり

問 特定健康診査の受診率が42・2%と高くなった、主な理由をお聞かせください。

答 前年度から5・5%上がりました。平成27年度より集団健診の外に個別健診を実施したため、受診率が上がりました。集団検



遺跡の森の健康器具ひろば

診815人、個別検診109人で計924人に受診していただきました。

問 特定健康診査の結果等を有効活用していますか。

答 健診結果に基づき、支援が必要な方へは保健指導説明会を保健センターで実施し、継続支援をしています。欠席された方へは訪問し説明等を行っています。

住民の健康維持

問 拠出金を国保連へ支出していますが、美里町ではどのような疾病が多いですか。

答 5大疾病の医療費の多い順に申し上げますと、入院では精神疾患、がん、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病となっております。入院外ではがん、糖尿病、精神疾患、脳卒中、心筋梗塞です。

問 かかりつけ医を持つことがよいと言われています。町内の医療機関

で人間ドックや各検診等が受診できることを町民に周知していますか。

答 個別通知や案内等でお知らせしておりますが、今後はさらに周知していきます。

介護保険 特別会計

介護環境の充実

問 居宅介護のサービスについて、地域包括支援センターでは支援1、支援2の方に対して重度化しないために、どのような対策を行ったかお聞かせください。

答 要支援に認定された方型として取り組んでいます。特に自立支援を目指したケアプランを作成し、状態が悪化しないようサービスの提供に努めています。



いきいき対策事業

問 特別養護老人ホームについては、町内の方が優先的に入所できるのかお聞かせします。

答 美里町の住民を優先して入所させるという基準はありません。施設では入所判定委員会を設け、本当に困っている方を優先して入所させるよう順位づけをしており、それでも対応できない方がいる場合には、ショートステイなどを活用して入所待ちをするケースもあるようです。入所待ちの人数は、2施

設で、町内の方が55人、町外の方が63人、合計118人です。

後期高齢者医療 特別会計

弛みない努力

問 不納欠損や滞納額を増やさないような努力を行っていますか。

答 はい。引き続き総務課と連携を図り、滞納額が増えないよう細やかに対応していきます。

下水道事業 特別会計

下水道は無駄遣い?

問 下水道事業について、今までかなりの金額が投入されているが、今後についてお聞きしたい。

答 今まで建設されたところは無駄にならないよう有効活用し、下水の本管が届いていないところは合併浄化槽へ転換を図っていきます。



十条処理場の汚泥濃縮槽エアリフトポンプ

農業集落排水処理事業 特別会計

老朽化への 打開策

問 今後の集落排水処理施設の老朽化対策等をお聞きしたい。

答 供用開始後、十条・小栗処理区が20年越え、広木・沼上・円良田処理区が間もなく20年になり

ますので、統廃合を含め検討を進めているところで

問 老朽化対策について、受益者に負担がかかるのかお聞きしたい。

答 国などの補助金を活用し、住民負担が最小限になる手法を考えていきます。

水道事業 会計

経常利益が 3千万

問 経常利益が3638万円ほどあるが、今後の水道経営の考えをお聞きたい。

答 一般会計の繰出金を繰入れて経営を維持しています。経常利益が出ていますが、将来に向けて施設等の更新に備えるための一部の金額であると考えています。

問 県水(3000トン/日)を受水して

いるが、産業界等が予定されている中で、給水量の増大など



県水の志戸川水管橋

今後の見通しについてお聞きしたい。

答 スマートIC関連に於いて産業界等具体的に計画されているので、給水量に応じた受水量を確保することが必要であり、継続していきたい。

